



水彩画展 本田尚子
『里山に生きる花と虫』



2026年8月9日(日)―9月6日(日)

10:00～16:30 入場料300円 中学生以下無料

勝山文化往来館ひしお

岡山県真庭市勝山162-3 TEL&FAX 0867-44-5880



上：ミカドジガバチ 下左：ハンミョウ 右：クルマバッタ

里山に生きる花と虫—死んでいる虫は描かない—

私が植物画を初めて描いたのは、一人旅の信州、鬼無里のミズバショウでした。

初めにご説明しておきますが、植物画というのは、植物が科学的に正確に表現され、かつ鑑賞に耐える芸術性を備えた絵、と言われています。描き方を教わったわけではなく、決して上手ではありませんでしたが、花と向き合うひとときが無性に楽しかった記憶があります。そんな出会いからもうすぐ半世紀…

描く対象は、植物は身の周りの草花から始まって樹木へと。また、森のきのこへ、花を取り巻く森の景色へ、それから花にやってくる虫へ、冬は野鳥へ…と広がっていきました。自然の中へ出かけると、次から次へと魅力的な者たちに遭遇しました。そして興味を惹かれて、心のままに向き合ってきました。

自然には一切、無駄はありません。そこに生きる者たちの形も生き方も、すべて歴史と必然性があってそこに存在します。地球の自然を人類より長く生き抜いてきた生き物たちの姿、生き様、そして美しさを知れば知るほど、私は言葉を失い感動するばかりです。その感動の延長として、私は彼らを描かせてもらっています。

最も自然な姿は、自然の中で生活している姿です。自分で足を運んで、自分が見た姿を撮り、それを正確に描くことが礼儀であり、その姿を画用紙に忠実に再現したいという想いで描き続けています。そういう訳で、標本などの死んだ虫は描きません。

少し注意深く自然を見回すと、私たちの身の周りには様々な生き物が生活しています。それぞれの環境に適応して工夫して生き抜いていることを想い、皆様と共に地球上に生きる者として、彼らを温かく見守っていただけると良いと思います。

この度は、母の故郷勝山の皆様とのご縁で、ひしおで作品展を開くことになりましたことを、心から感謝しております。ありがとうございました。私の絵で自然の中に生きる者たちの姿をお楽しみいただければ、とても嬉しいです。

里山の水彩画家 本田尚子



水彩画展 本田尚子 『里山に生きる花と虫』



2026年8月9日(日)～9月6日(日)

10:00～16:30 | 水曜休館

勝山文化往来館ひしおホール 岡山市真庭市勝山162-3

入場料300円・中学生以下無料

オープニングトーク

2026年8月9日(日) 14:00～ | 要入場料

作家による、作品解説をおこないます。

本田尚子
TAKAKO HONDA



作家プロフィール

1954年生まれ 兵庫県宝塚市出身

1980年代から、野の花、きのこを中心に描き続け、2000年からは、植物画家西村俊雄氏に師事。国立科学博物館主催の植物画コンクールに入選10回。2004年の同コンクールで、文部科学大臣賞受賞(トウモロコシ、ピーターコーン)。カルチャーセンター、植物園、自宅などで植物画講師を務める。

主な展覧会

- 2007 個展、つくば市民ギャラリー
- 2011～2017 東京ドームらん展、植物画部門入賞
- 2012 同らん展で奨励賞受賞
- 2012 京都いはいはんな記念公園「きのこの肖像展」
- 2016、17、18、19、20、22、23、25、筑波実験植物園「きのこ展」
- 2017 島根県三瓶自然館サヒメル「里山のきのこ展」
- 2020 東京夢の島熱帯植物館「きのこのふしぎ展」
- 2021 土浦市民ギャラリー「身近ないきものイラスト展」
- 2024～2025 東京ファール昆虫館「里山の虫図譜原画展」
- 2025 個展、守谷市民ギャラリー「ランの花と虫の水彩画展」
- 2025 個展、茨城県植物園「植物園の植物と昆虫の水彩画展」
- その他、公民館、植物園、ギャラリーなどで、グループ展多数

著書

- 「大人の塗り絵 野の花編」 2008
- 「大人の塗り絵 樹の花と実編」 2008
- 「大人の塗り絵 四季の花図譜編」 2009
- 「大人の塗り絵 美しい世界のらん編」 2010
- 「大人の塗り絵 実りの植物と花編」 2011
- 「大人の塗り絵 野菜畑の花と実編」 2012
- 「大人の塗り絵 野辺に咲く花編」 2013
- 「大人の塗り絵 四季の花のリース編」 2014
- 「大人の塗り絵 里山に咲く花編」 2016
- 「大人の塗り絵 美しいリース編」 2018
- 「大人の塗り絵 POSTCARD BOOK 里山の小さな植物編」 2009
- 「大人の塗り絵 POSTCARD BOOK 花と小さな生きものたち編」 2010
- (以上、河出書房新社刊)

- 「里山ダイアリー」 2007
- 「里山ダイアリー[お散歩編]」 2010
- 「里山のきのこ」 2012
- (以上、幻冬舎ルネッサンス刊)

- 「虫めづるばあばの 里山の虫図譜」 2024
- (以上、共同文化社刊)



ミツデカエデ若い実

主催：特定非営利活動法人 勝山・町並み委員会
お問合せ：勝山文化往来館ひしお 岡山市真庭市勝山162-3 TEL&FAX 0867-44-5880



表面
上左：ニホンカワトンボ 上右：メスグロヒョウモン
モミジイチゴ 下左：ツタの秋 下右：ノリウツギ